

F Mくしろ「市役所からこんにちは」資料（令和2年11月放送分）

放送日 令和2年11月2日(月曜日)午前10時5分～10時20分

（話題1）受験期を迎える学生を対象としたインフルエンザ予防接種の費用の一部助成について

【質問：エフエムくしろ パーソナリティー】

今日は、蝦名市長にお越しいただいてお話しいただきます。それでは、市長、どのようなお話でしょうか？

【回答：市長】

釧路市では、この度、受験期を迎えた中学3年生及び高校3年生の皆さんを対象に、季節性インフルエンザ予防接種の費用を一部助成することとしました。

この事業は、新型コロナウイルス感染症と季節性インフルエンザの同時流行が懸念される中、受験生がインフルエンザには罹らないような環境を整え、安心して受験してもらうことを目的として実施するものです。

助成額は、1人1回に限り1,500円で、対象となる接種期間は、10月1日（木曜日）から令和3年1月30日（土曜日）までとなっており、既に、予防接種を受けていても10月1日（木曜日）以降のものであれば対象となります。

申請については、予防接種後、ホームページからダウンロードしたものか健康推進課、各実施医療機関に備え付けられている、「申請書」と「請求書」に「領収書の写し」を添えて、11月1日（日曜日）から令和3年2月28日（日曜日）までに釧路市健康推進課へ郵送してください。

受験生の皆さんが、万全の体調で、安心して受験できるよう、今回の助成事業をご活用していただきたいと思います。

【問合先】健康推進課 TEL：0154-31-4524

（話題2）映画「ホテルローヤル」の公開について

【質問：エフェムくしろ パーソナリティー】

続きまして、皆さんにお知らせしたいことはございますか？

【回答：市長】

直木賞作家であり、釧路市観光大使でもある桜木^{さくらぎ}紫乃^{しの}さん原作の「ホテルローヤル」が映画化され、11月13日（金曜日）から全国で公開されます。

「ホテルローヤル」は、桜木さんが直木賞を受賞した作品であり、累計発行部数100万部を突破した作品で、昨年5月下旬から6月中旬にかけて、釧路市をはじめ、釧路町、札幌市で撮影が行われ、主演は、波瑠^{はる}さん、出演は、チームナックスの一員で、皆さんおなじみの安田^{やすだ}顕^{けん}さん、松山^{まつやま}ケンイチさん、余^よ貴美子^{きみこ}さん、など、豪華キャストとなっております。

誰にも言えない秘密や孤独を抱えた人々が訪れる場所、ホテルローヤルを舞台とした切ない人間模様をご覧くださいと思います。

また、完成した映画には幣舞橋や和商市場、北大通界限など、市民の皆さんに、馴染み深い風景が数多く登場しており、市では、市内の宿泊・観光施設へのポスター掲示や、広報くしろ11月号、釧路市の観光ホームページ等で、映画のPRを通じた、釧路市のPRを行っています。

ラジオをお聞きの皆さまも、是非、映画をご覧ください、釧路の素晴らしさを改めて感じていただきたいと思います。

【問合先】観光振興室 TEL：0154-31-4549

(最後に) 新型コロナウイルス感染症について

【質問：エフエムくしろ パーソナリティー】

最後に、市長から市民の皆さんへメッセージはありますか？

【回答：市長】

最後に新型コロナウイルス感染症に関連した内容についてお話しします。

普段より市民の皆さんには、感染防止についてご協力をいただいているなか、釧路総合振興局管内では10月に入ってから今まで51名の方の感染が公表されています。

10月15日(木曜日)に、感染者の拡大を受けて、「釧路総合振興局からのお知らせ」として釧路総合振興局長と管内市町村長で共同の注意喚起を発出し、最近の傾向として若い世代の感染割合が高くなっていることや、自分が感染しているかもしれないという思いを持っていただくことなど一人ひとりに冷静な行動を心がけていただくことをお願いしています。

10月20日(火曜日)には、釧路市内で2件のクラスターが発生したことを受け、感染拡大防止に向けて注意喚起をするために、釧路市新型コロナウイルス対策本部会議を開催し、事業者や市民向けに、改めての感染拡大防止対策の徹底を呼び掛けるよう確認し、ホームページやフェイスブックにおいて周知を行っています。なお、この2件のクラスターについては、感染者の経路をしっかりと追うことができおり、市中感染にはなっていません。そのため、今後は収束に向かうものと考えています。

G・O・T・キャンペーンをはじめ、道内外の往来が増え、今後もますます動きが活発になることが見込まれますので、もう一度基本に立ち返り、「マスク、手洗い、3密を避ける等の感染症対策」を行っていただくことを、市民の皆さんにお願いします。

また、釧路市内では、感染者が増加する中、心ない言葉が飛び交うなど、誹謗中傷が起きています。新型コロナウイルス感染症は、誰にでも感染しうるものであり、このような行為は、いかなる場合もあってはなりません。

市民の皆様には、今一度、冷静に正しい情報に基づき行動するようお願いすると同時に、感染者やその家族、また関係者に対して、優しい気持ちで寄り添っていただきますようお願いいたします。

【問合せ先】健康推進課 TEL：0154-31-4524